

授業科目 NO.303 家族看護論

Family Nursing

授業の形態： 講義

単位数（時間数）： 1単位（15時間）

開講年次・学期： 1年次・後期

必修・選択の別： 必修

キーワード： ジェノグラム、エコマップ、家族理解、家族機能、家族看護

1 金沢医科大学看護学部の到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学修目標

1) 一般目標（GIO）

多様な文化・社会・価値観をもつ人々を看護の対象とする中で、家族とは何か、家族の捉え方、表し方、機能について基礎的知識を理解する。また、家族の変遷とともに、現代家族を取り巻く現状・課題について考え、家族に関わる諸制度を理解する。さらに、今後、看護の対象として家族も含めて捉え、看護実践するにあたり、家族の特性を捉えていく上での基礎的理論について学び、家族看護の必要性について理解する。

2) 行動目標（SBO）※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す

- (1) 家族の定義を説明できる。（①）
- (2) ジェノグラムを作成できる。（②）
- (3) エコマップを用いた家族の関係性の記述方法を説明できる。（②）
- (4) 家族機能とその具体例を列挙できる。（①）
- (5) 現代の家族が抱える特徴、課題を説明できる。（①⑤）
- (6) 家族にかかわる諸制度を説明できる。（②⑤）
- (7) 家族を理解するための理論の特徴を説明できる。（②）
- (8) 家族の特性を踏まえた家族看護の必要性・特徴について説明できる。（②）
- (9) 多様な家族形態にある対象への看護を実践する上で学びたいことをプレゼンできる。（②）

3 学修内容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評 価

評価項目	評価割合
定期試験成績	50%
実習成績	%
レポート	50%
授業態度	%
小テスト	%
その他(プレゼンテーション)	%
合計	100%

(特記事項)

5 教育担当者

科目責任者：蘭 直美

准 教 授 蘭 直美 (在宅看護学)
助 手 伊藤 真夕 (在宅看護学)

6 教育担当者の実務経験

科目責任者（蘭直美）は、医療機関・介護老人保健施設・訪問看護ステーション看護師として、医療ニーズの高い在宅療養者への豊富な看護実践、多職種連携、家族支援ならびに管理者として訪問看護ステーションの管理運営経験を有する。介護保険認定審査会委員経験を有する。

教育担当者（伊藤真夕）は、医療機関・訪問看護ステーション看護師として、医療ニーズの高い在宅療養者への豊富な看護実践、多職種連携ならびに家族支援の経験を有する。

7 教 科 書

上別府圭子他：系統的看護学講座 別巻 家族看護学、第1版、医学書院、2018

8 推 薦 参 考 書

特に指定はありません。家族をテーマにした書籍を広く読んで下さい。

<参考>

一般社団法人日本家族看護学会 HP：<https://jarfn.or.jp/newsletter/contents.shtml>

9 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

- 1) 授業1コマにつき、事前・事後学習として計180分程度必要です。
- 2) 第1～7回は、事前学修課題があります。課題の詳細は授業中に伝えます。
- 3) 各授業の資料に、教科書の該当ページを記載してあります。事前・事後学習に活用ください。
- 4) 各授業の資料に、該当授業内容に関連した行動目標を記載してあります。授業後に到達できる

ように、事後学習に活用ください。

10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

- 1) レポート課題については、次回講義までに教員が内容を確認し、評価します。
- 2) 試験に関しては、試験後に解答例を提示し、フィードバックを行います。

11 履修上の注意事項

- 1) 配布資料はファイルし、毎回持参してください。
- 2) 提出期限の過ぎたレポートは原則受け取りません。電子シラバスによる提出の場合は、機器トラブルに備えて早めに提出してください。

12 オフィスアワー等

質問は随時可、ただし事前にメール連絡等することが望ましい。

蘭 : ran@kanazawa-med.ac.jp

伊藤 : m-itou@kanazawa-med.ac.jp

第1学年

家族看護論

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
後	1	11月21日(木)	2	講義	家族の概念・定義 家族の形態とその歴史的变化 ジェノグラム、エコマップの書き方	事前課題(5点) グループワーク	在宅看護学	蘭准教授, 伊藤 助手
後	2	12月05日(木)	2	講義	家族機能 家族発達理論	事前課題(5点) グループワーク	在宅看護学	蘭准教授, 伊藤 助手
後	3	12月12日(木)	2	講義	現代の家族とその課題(1) 結婚をめぐる課題 未婚、非婚、晩婚、婚活、同性婚、国際結婚、代理出産、精子提供	事前課題(5点) グループワーク 事後課題(5点)	在宅看護学	蘭准教授, 伊藤 助手
後	4	12月19日(木)	2	講義	現代の家族とその課題(2) 子育てをめぐる課題 イクメン、ワンオペ、赤ちゃんポスト、不登校、里親制度	事前課題(5点) グループワーク 事後課題(5点)	在宅看護学	蘭准教授, 伊藤 助手
後	5	1月09日(木)	2	講義	現代の家族とその課題(3) 労働をめぐる課題 ワークライフバランス、経済格差、教育格差	事前課題(5点) グループワーク 事後課題(5点)	在宅看護学	蘭准教授, 伊藤 助手
後	6	1月16日(木)	2	講義	現代の家族とその課題(4) 高齢者と家族をめぐる課題 家族介護者、老人虐待、独居老人、終活	事前課題(5点) グループワーク 事後課題(5点)	在宅看護学	蘭准教授, 伊藤 助手
後	7	1月23日(木)	2	講義	家族システム理論 家族ストレス対処理論	グループワーク	在宅看護学	蘭准教授, 伊藤 助手
後	8(7.5)	1月30日(木)	2	講義	家族看護の必要性と特徴		在宅看護学	蘭准教授, 伊藤 助手